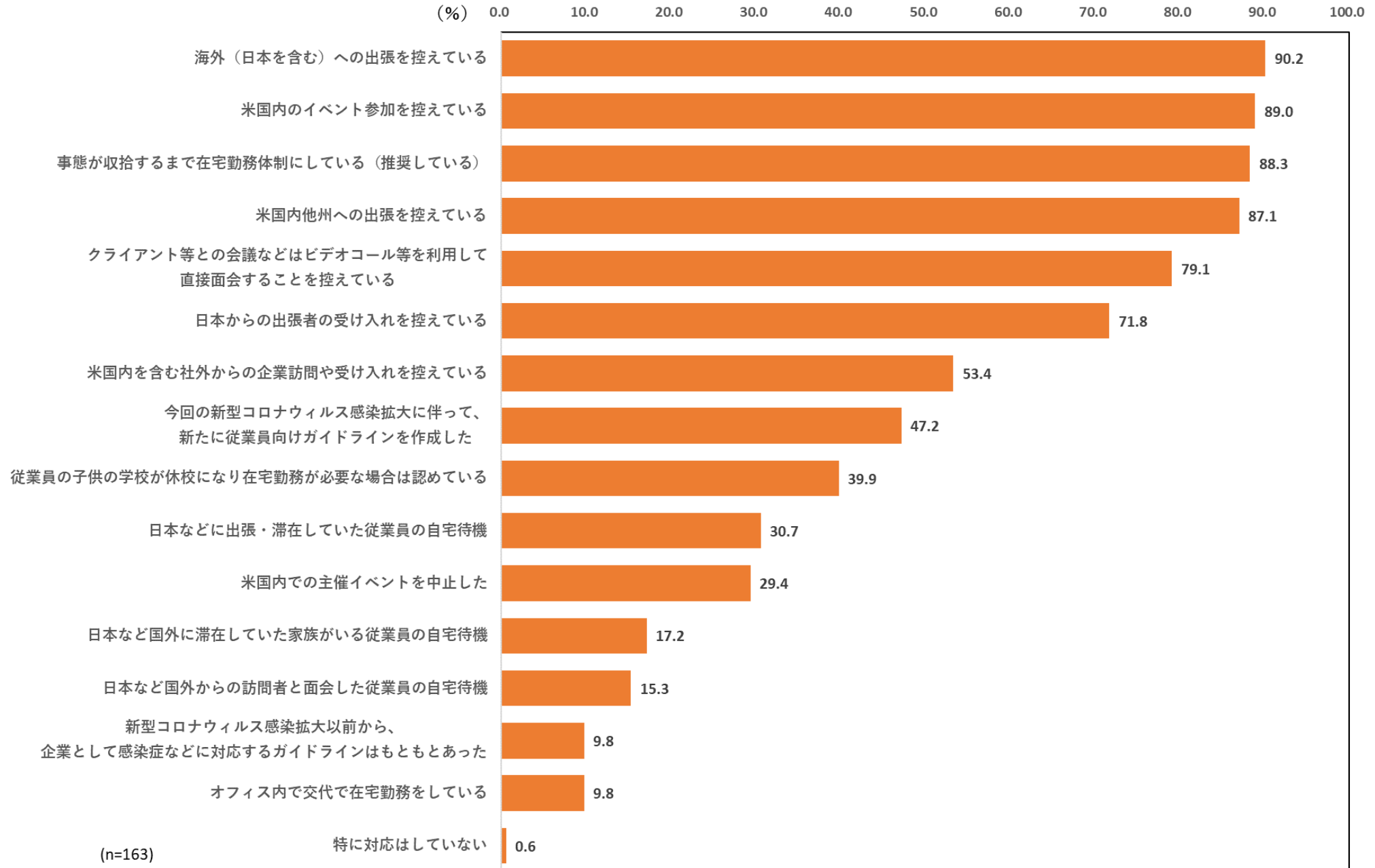


# ＜緊急アンケート第一回結果＞

## 新型コロナウイルス感染拡大に 対する企業方針について (2020年3月23日)

在サンフランシスコ日本国総領事館  
北カリフォルニア日本商工会議所（JCCNC）  
ジェトロ・サンフランシスコ

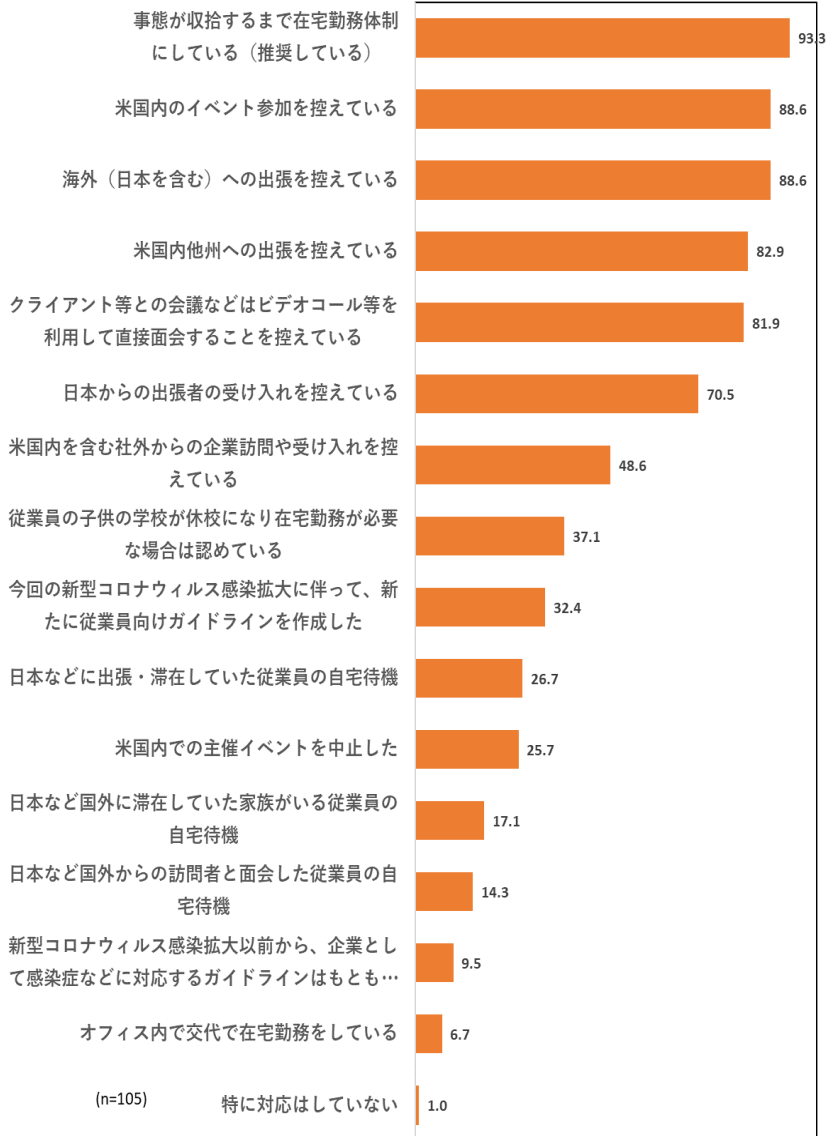
# 1. 新型コロナウイルス感染拡大に伴って、バイエリア拠点で従業員に対しどのような対策を取られていますか？（複数回答可）



# 1. 従業員規模別結果

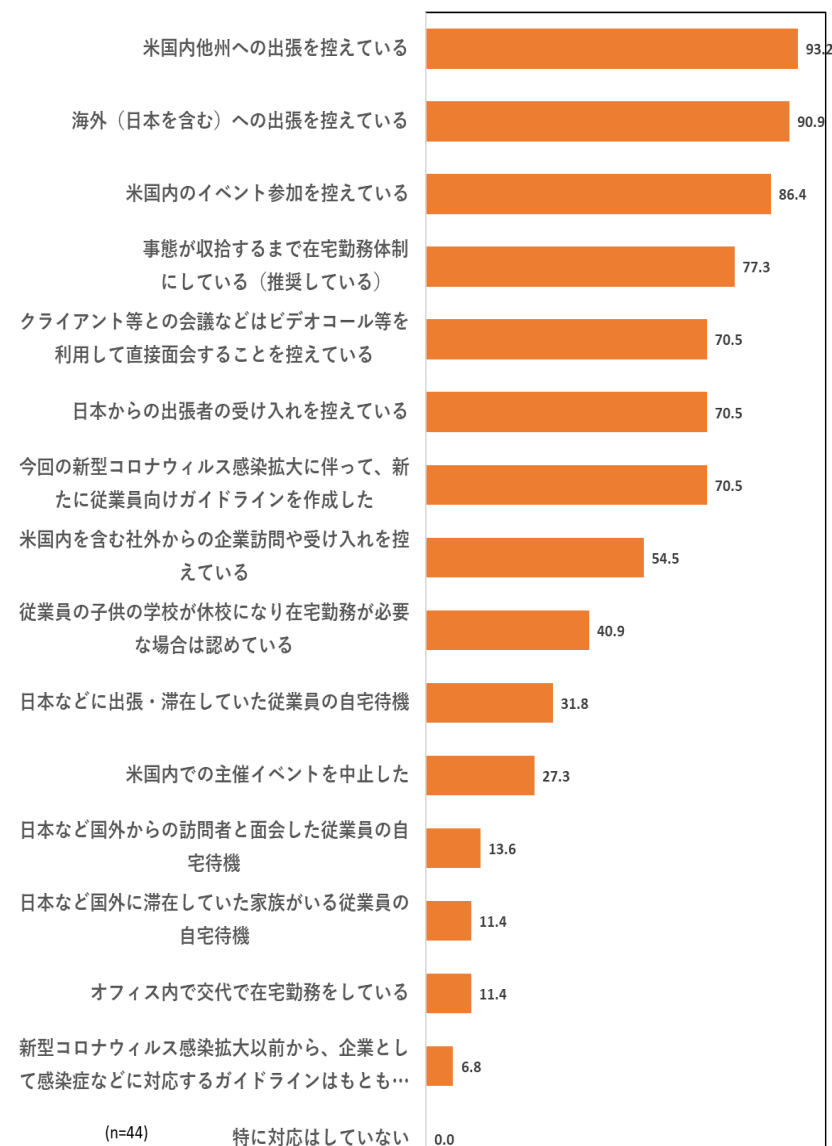
## 従業員 1～10人

(%) 0.0 10.0 20.0 30.0 40.0 50.0 60.0 70.0 80.0 90.0 100.0



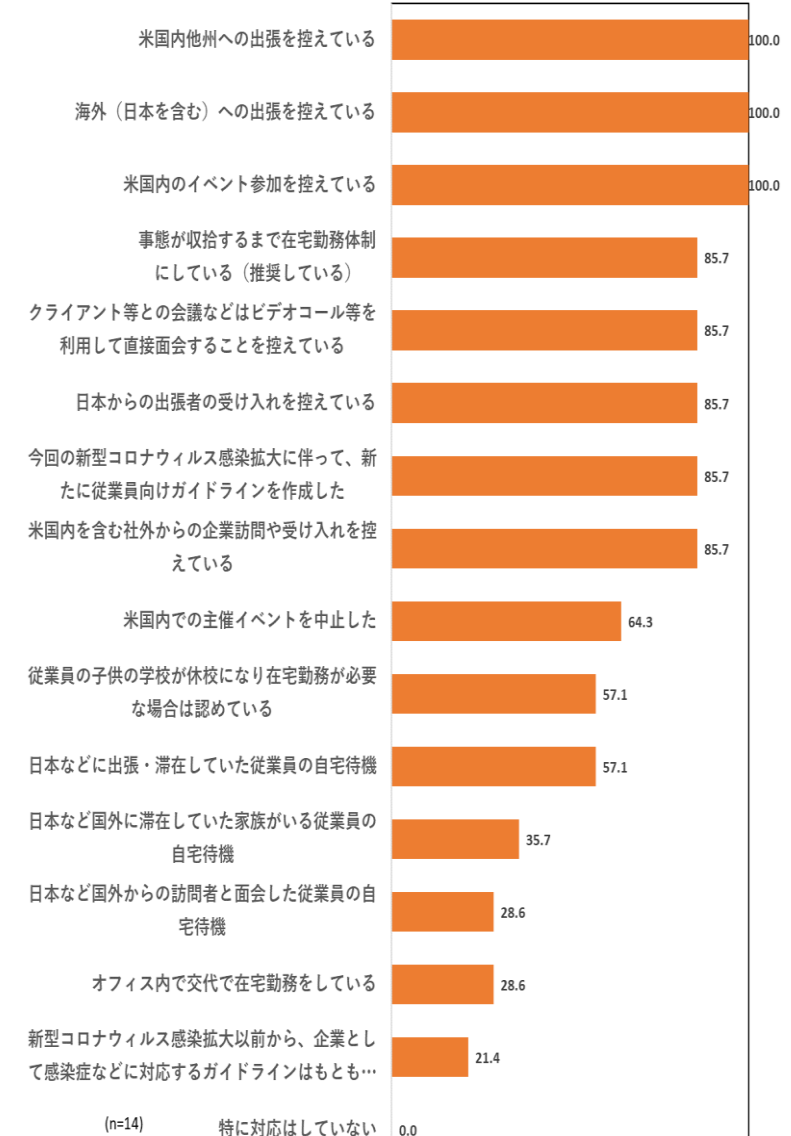
## 従業員 11～100人

(%) 0.0 10.0 20.0 30.0 40.0 50.0 60.0 70.0 80.0 90.0 100.0

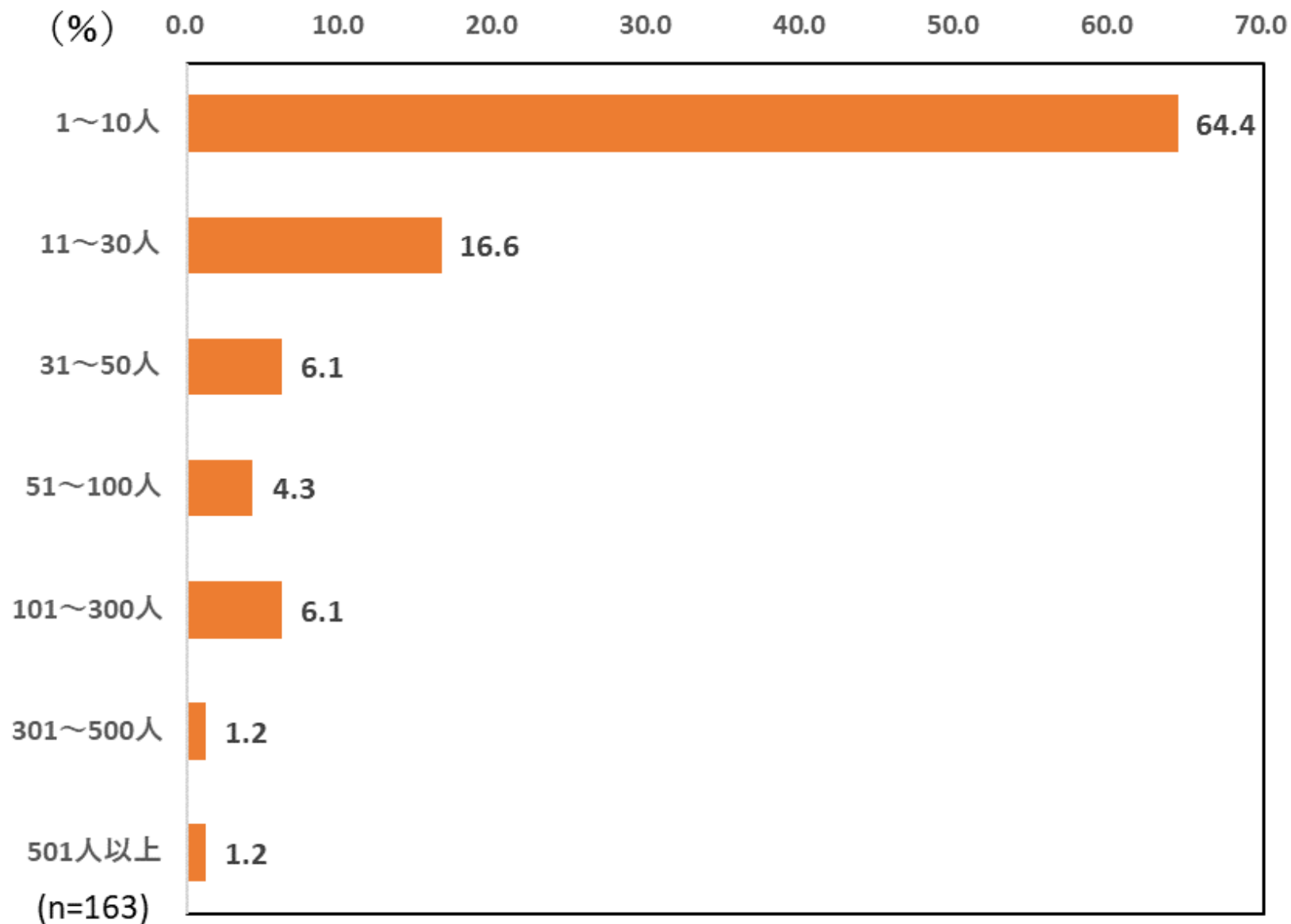


## 従業員 101人以上～

(%) 0.0 10.0 20.0 30.0 40.0 50.0 60.0 70.0 80.0 90.0 100.0



## 2. 貴社バイエリア拠点の従業員規模をお答えください



### 3. 新型コロナウイルス感染拡大の影響により、貴社ビジネスでお困りのことやJCCNC、ジェトロ、在サンフランシスコ日本国総領事館で何かお力になれることがありましたらご記入ください。

#### 1. 屋内待機令の解釈に関する問題、屋内待機令解除による影響と要望

- 16日に発表された行政命令について、必要なビジネスに該当しないビジネスは営業停止することと言うのは非現実的だと思います。行政命令に沿うべくここ2日間全力で対応準備し、明日以降、基本在宅勤務で進めています。弊社の場合、社員全員在宅勤務ではビジネスに支障が出ますので必要に応じて事務所に出ることもビジネス継続のために必要であり、**一部社員は交代で事務所に出る事で考えており、そのような状況を咎められる事がないような行政に対して申し入れ**をして頂ければ有難いです。
- 自宅では仕事が出来ない業務だけでも一部の業務を再開を早急にして欲しい。**
- 米国政府・州政府に日本の事例を紹介し、適切な対応を取ることを促して欲しい。
- アカウント担当など職場に在籍していないと難しい業務に困っている
- 外出を控えています。現場へ行けません。
- 在宅で対応できないラボ業務の扱いやそれに従事する従業員への対応、在宅勤務が続くことによる従業員のストレスを心配しております。
- 政府からのお達しで” Essential Business “など曖昧な表現が多く、もっとSpecificな例を伴って説明してほしい。**
- メインオフィスを閉鎖し、在宅勤務に切り替えたが、ビジネスパートナーからオフィスに重要な書類や荷物が届くことが多く困っている。荷物を転送するのは容易ではないので。

#### (特に生産・サプライチェーンに関するもの)

- 当社で製造・供給している材料が、Essential Businessにあたり、当該材料の生産が継続できるのか、継続する必要があるのか、**関係当局に確認しているものの、今のところ、明確な回答が得られていません。**
- 工場生産に必要な購買に関して今後のサプライチェーンの不透明
- 明日より自宅待機指示が出ており、工場稼働停止が免れない様な状況
- 屋内待機令のせいで弊社の大部分において、製品の出荷や受取ができない。最悪の場合、東海岸やテキサスからの出荷を検討しているが、これらの拠点は小さく、物流拠点として十分に設備が整っていないのが現状。
- 弊社の米国関係会社の倉庫がカリフォルニア州内にあり、製品の出荷関係の業務に支障が出る可能性があります。特に弊社の製品の供給がストップすると新聞社や政府関係の印刷物にも影響してくるので**例外的にハンドリングができないか確認したい**と思っています。CA州知事のExecutive Order及びCISAが定める例外扱いについて（上記のケースで認められる可能性があるか、その場合の留意事項、**仮に操業を続けた結果、上記Order不遵守と判定された場合にどのようなペナルティーがあるのかなど**）分かる範囲で教えて頂けると大変助かります。

### 3. 新型コロナウイルス感染拡大の影響により、貴社ビジネスでお困りのことやJCCNC、ジェトロ、在サンフランシスコ日本国総領事館で何かお力になれることがありましたらご記入ください。

#### 2. キャッシュフロー、資金繰りへの懸念、減免措置などの施策働きかけ

- オフィスや店舗の家賃支払いを遅らせたり、減免措置をしたりといった行政指導の実現に向けて働きかけをお願いしたい。  
契約書上は圧倒的に貸主有利になっていることが通例であり、通常の交渉では勝ち目がないため。
- 今後、企業活動の停滞により収入（Cash）の減少が予想され、資金繰りに影響が生じる可能性がある。
- 新型コロナウイルスの影響で、日本企業が米国政府から受けられる支援や日本政府から受けられる支援などがあれば、逐次教えてほしい。

#### 3. VISA、駐在員の赴任・帰任関係

- 駐在員の帰任ならびに赴任（帰任者の要引き継ぎ）に対して会社が明確な支持を出していないためプロセスが遅れ社員が迷惑を被っている。米国のVISA作業停止もでたので早期帰任・赴任それとも延長なのかの指針がないと社員の時間・資産・家族暮らしの損失が容易に発生する。
- ①現駐在員の帰任予定に伴い、後任者の着任がビザ発給の停止により大幅に遅れることが考えられることへの懸念  
②継続着任のためにビザ面談を必要とする駐在員が一時帰国するが、本日3/19以降の面談がキャンセルとなったため、再入国の目途がたたない。
- 在日米国領事館にてビザ更新面接を予定していた駐在員が2名いましたが、ビザ面接が3/19以降中止となり、今後の措置について検討中

#### 4. 今後の情報提供に関する要望

- コロナ感染拡大に伴う渡航規制、行政命令、労働ルール、社会保障ルール改定などについて、連邦政府・カリフォルニア州・米国地方自治体そして日本の動向の共有をお願いしたい。
- タイムリーな情報の提供
- 例えば外出禁止などの措置が出た場合に、オフィシャルな案内をどこで見られるか、どこまでの仕事が例外となるか、違反した場合はどのような罰則があり得るのかなど、行政当局との間にたってコンタクト、確認して頂けると有難い。
- 情報提供（各政府による措置、企業の動向等）ビザ更新の補助
- 最新の情報提供
- タイムリーな情報提供をお願い致します
- 引き続き迅速な情報共有をお願いいたします。
- 新型コロナウイルス感染への備えもさることながら、生活していく上で社会インフラに対する危機感への対応に関してガイドラインを示して頂けますと助かります。

（次頁へ続く）

### 3. 新型コロナウイルス感染拡大の影響により、貴社ビジネスでお困りのことやJCCNC、ジェトロ、在サンフランシスコ日本国総領事館で何かお力になれることがありましたらご記入ください。

#### 4. 今後の情報提供に関する要望(前頁からの続き)

(他社の取り組み状況の情報提供)

- 他社の状況(在宅勤務、家族撤収など)を知りたい
- 他の日系企業の動向をお教えいただけると助かります(本アンケートの結果を知ることができると助かります)。
- 日系企業の対応状況等、アップデートして頂けると助かります。

(相談窓口の整備、公共サービスの継続に関する要望)

- 会社としては困ってませんが、自宅待機や収入を失なって不安な方も多いと思うので、Japanese assistance programみたいな相談窓口があったらいいのではないかと思います。
- 領事館等の公共サービスの閉鎖など、避けて頂きたい(リモート対応可でもよい)。

#### 5. 日本本社への働きかけ

- 日本の本社にベイエリアの状況が伝わっていないと感じること。ニュースやカウンティからのorderのURLを送付しても読んで理解してくれているとは考えにくく、全社員の在宅勤務への理解がないと感じる。
- 日本の会社は仕事仕事と言うところに目が行きがちで従業員の置かれている状況を理解していないケースが多い。社員は会社の物扱い。自宅で仕事をするなら怠けるのではない8時間同じように仕事をしろと返って厳しくあたるケースが多い。アメリカでの対応に苦しんでいる人、子供たちが学校閉鎖により家にいる状態の中で子供達のストレスがたまる。一切友達との交流がなくなってイライラや鬱になったりする子供やそんな家族のメンバーの中で全てをやりくりする女性の立場など生活の中での大きな変化が起こっていることを考慮し、水曜日に休みをとりように進めるとは、自宅で家族とのアジャスト面と図るためにと考慮するなどの心遣いがあると随分と違うと思います。第2次被害としてメンタルでやられる人が続出するのは目に見えていますのでジェトロからの注意事項があるといいかと。今まで通り同じ量で同じレベルで仕事を消化しろと言う日本の古い対応により、より「やっぱり日本の会社では仕事したくないよね、グローバルじゃないよね」を現地ハイヤーを通して伝えてしまう事は目に見えています。より日本企業のイメージの悪化が予想されます。その中でJETROさんなどから日本企業に向け文化の違いや社員への気遣いなどで度量がためされる時だとおもいます。
- 数々の日本企業の経営トップと会うことが重要な仕事なので、経営トップがビデオカンファレンスでの面会に対応できるように指導して欲しい。

#### 6. その他

- コロナを理由としたプロジェクトの延期や中止等で影響を受けております
- 展示会等の中止などにより、現地の情報収集・協業企業探索が停滞しております。
- スルキスーパーマーケットが3月21日より2週間クローズする旨をご承知おきください。
- 政府対応の正確な伝達、収束時期前後に挽回、ロケットスタートを期す企業を繋ぐ施策、イベント、セミナー等の開催は助かると思います。



## 4. 今回の調査結果を踏まえた当方からの対応について

○ 皆さまからお寄せいただいたご意見やお困りごとを踏まえ、以下を検討中です。

### ①情報提供

- ・ 当地弁護士による解説（例：州・ベイエリアの屋内待機令、従業員への説明・補償、リース・運送契約条項上の留意点、ビザまわり）

- ・ 資金繰りに関する行政の支援策

- ・ 日系スーパー、日系物流事業者の営業状況 等

### ②日本の本社の理解増進

- ・ 当地の事情（上記①をご活用ください）

- ・ 屋内待機命令下での従業員やその家族への配慮や働き方の工夫、東京と当地顧客とのビデオ会議の活用等に関する皆さまの優良事例の共有（今後募集します） 等



## 4. 今回の調査結果を踏まえた当方からの対応について

○ ジェトロ・サンフランシスコのFacebookにおいて準備が整ったものから順次掲載し、必要なものは改訂していきます。「いいね」を押して頂けると、アップデートされた情報をより早く受け取れます。

<https://www.facebook.com/JETROSanFrancisco/>

なお、第2回アンケート調査を3月25日（水）～4月6日（月）の予定で行います。引き続きご協力いただければ幸いです。